

## Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

## 取組の実施状況

企業名	有限会社木崎オートサービス			
所在地	自動車整備業			
業種	サービス業（他に分類されないもの）			
常用労働者数	8人			
事業内容	車輛修理・整備、			
ホームページ	https://www.39kizaki.co.jp/			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年9月1日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に書面で配布し、回収			
③回収率	対象者（都内全従業員） 9名のうち回収数 8名 回収率 88.8%（回収数/対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護経験者は3名。うち、1名は現在も介護中であり、介護に関する相談先を上司と回答。また、社員のうち、介護経験がないは6割を超える。</li> <li>今後の従業員の介護見込みについて 「介護することはない」と回答した社員が約6割。一方今後介護の可能性があると回答した社員は約4割であったが、うち75%は介護に関する不安を抱えている。</li> <li>就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 「育児・介護に関する規程」上に介護関係制度は記載し、周知も行っているが、社員側の制度理解は進んでおらず、継続的な制度周知を行う必要がある。</li> <li>介護と仕事の両立に関する不安について 「代替要員がないため休めない」（23%）を筆頭に制度の利用が難しいと考える社員が5割を超える。また、公的介護保険制度の仕組み、利用に不安を感じる社員も4割近くおり、増員を含む代替要員確保の検討、定期的な制度周知が必要。</li> <li>介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護制度の周知を定期的に行うほか、社員が対象となり得る家族から将来の介護に関する希望等について事前に情報収集を行うことを奨励し、社員が介護に直面した時、各自の介護状況に応じた勤務制度を選択できるようにする。</li> </ul>			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年10月3日			
②メンバー	総計 2名（うち都内勤務の従業員 1名） （メンバー内訳）			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	10月3日	14:00～15:00	ニーズ調査結果分析	2名
	10月11日	14:00～15:00	研修資料・取組計画案検討・作成	2名
	月 日	: ~ :		名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年11月～令和5年10月 介護全般の情報・知識の普及啓発、介護保険制度の周知 令和4年11月～令和5年10月 社員自身の要介護対象者情報収集促進、窓口との情報共有				